

# 働くルールの確立が必要 賃上げで不況打開を

## 総選挙は政治を変えるチャンス

府職労は、政府・人事院による公務員一時金削減やマイナス勧告に反対するたかいたと民間労働者の要求実現のため、賃金抑制や「派遣きり」など大企業の横暴から労働者の権利を守るため「働くルールの確立」署名を軸にとりくみを展開しています。

09人勤に向け、一時金「凍結」の解除、水準引き上げをめざし、「賃上げでこそ不況打開」の運動を公務員・民間の共同ですすめ、職場・地域から全国一律1000円以上の最賃制度へ道を開かせる取り組みをす

めまします。7月23日の中央総行動に向けて、人事院総裁あてに公務員賃金の改善を求める「職場連判状」及び団体署名をとりのくみま

す。時短問題では、人事委員会が国に遅れることなく取り組みを進めるべきとしていることや、他府県では今年度内の実施が29団体、近畿圏でも大阪府と奈良県以外で実施されていることから、直ちに15分の短縮を迫りましたが、当局は実施時期を明確に示しませんでした。しかし、私たちの追及で「研究会なども活用し、意見交換しながら検討

したい」と回答を引き出した。また、間近に迫った総選挙は、アメリカ追随・大企業優先の自公政治に国民・労働者が厳しい審判を下し、要求を前進させよう」を合

言葉に自公政治に変わる「国民本位の政治」へ転換させるため奮闘しましょう。

言葉に自公政治に変わる「国民本位の政治」へ転換させるため奮闘しましょう。

### 本部 必要な手当は創設も含め 法人 検討していく

#### 病院労組が夏季要求交渉

非常勤職員の年末年始手当について

6月17日(水)、病院労組では5月15日に提出した

8項目にわたる「2009年度夏季要求書」について、法人本部と団体交渉を行い、要求の実現を迫りま

した。諸手当の改善について、

法人本部が「手当は府に準ずる」としていましたが、「病院関係の業務に関して大阪府にない、せめて国立病院機構を参考にせよ」と追及する中で、「必要な手

当(夜勤の改正、助産師手当、オンコール手当など)については創設も含め検討」と回答。不払い残業問題について、厚労省医政局長が「始業前の情報収集や看護研究など業務に入るということを改めて周知徹底した」と答弁していること

で、法人の考えを問いただすと「始業前の情報収集は業務と関連すれば時間外勤務」と回答し、「長時間過密労働、サービス残業問題」について、7月末を目途に法



女性部定期大会



### 府民のいのちと暮らしを守る 現場の切実な発言あいつぐ

6月25日、第55回府職労女性部定期大会がエル・大阪で開催されました。

「大阪維新プログラム

案」による財界の意向にそった府民・職員いじめが横行される中、府民のいのちや暮らしを守るために奮闘している現場の切実な発言が特徴的でした。

大幅賃金カットや、やる気をそがれる数々の労働条件改善で医師や正規保健師欠員状態で新型インフルエンザに対応した保健所の実態や府税業務の市場化テストで進められている民間委託の問題点や時短に向けた運動強化が発言されまし

た。健康福祉支部からは日夜、児童虐待の対応でがんばっている子ども家庭センターの現場の実態などが発言されました。また、職場が厳しくなっているからこそ女性部で楽しいとりのくみをと土木現場の料理教室や総務支部の「だべろう会」などが紹介されました。教

委支部からはセクハラ・パワハラ防止対策に力をいれてほしいとの要望もできました。

法人化されて3年が経過

した病院労組からは、ベッドの回転率を高めたり、検査を増やすなど採算重視で動いている。7対1看護になったがメンタル不全も含め病欠や退職者も増え、求められている業務内容にあった人員になっていないため、いつ事故があってもおかしくない実態である。欠員補充と増員を求める現場の切実な声が出されました。経過報告、運動方針案、当面の闘争方針案とも満場一致で承認・可決さ

れ、「大阪維新プログラム案撤回、憲法を守り生かす、人間らしく暮らせる国政革新に向け奮闘する決議

案」が採択されました。

府職労第14回ゴルフ大会は、6月6日(土)大阪湾が一望できる泉佐野カントリークラブで32名参加のもとで開催しました。昨年の大会以来一年ぶりにクラブを握る人から週2回練習場に通う人などさまざまなメンバーが集まりました。ダブルペリア方式のため誰にでも優勝のチャンスがあり張り切ってスタート。

午前中は少し曇り空、午後からは快晴で天候を理由にはできない絶好のコンディション。優勝は岡本薫さん(府税支部)にわ東分会)グロス96、ネット73・2。「メンバ

1にも恵まれ」とという一言がある予定でしたが、急用のため表彰式欠席のためインタビュはできませんでした。ベストクロス賞も同じ府税支部にわ東分会の南野正直さん。グロス82でした。女性が大健闘したのは、土木現場支部南部下水分会の山本真智子さん。グロス88、ネット74・8で堂々7位に入賞しました。

参加者から来年はできれは5月に開催してほしいと要望が出されるなど、早くも来年に向けて闘いが始まっています。



### 絶好のコンディションの中 張り切ってプレー

#### 府職労第14回ゴルフ大会



年末始手 当につい ては「何 らかの措 置を考え ていき た い」と前 進的な回 答をしま した。

病院労組では引き続き要求実現のため、とりのくみを強化する